

中核企業育成支援事業 2021年4月~2022年3月実施予定 ((公財) 長野県中小企業振興センター)

【課題】

- ・長野県の経済の牽引役である製造業の出荷額がリーマンショック前の水準まで回復していない。
- ・人口減少や少子高齢化等により担い手が減り続けている。

【本事業の内容】

地域の中核企業を目指す企業が将来性を判断するため、あるいは製品化に向けて仕様を具体化するために行う試作や、試作品を用いて行うマーケティング活動等に係る費用を助成する。

- 助成率 1 / 2 以内
- 助成上限額 150万円
- 対象経費 試作費、謝金、旅費、印刷費、共同研究費、調査委託料、知的財産権出願経費
- 交付企業数(予定) 6社
- ※ 「必要性」、「実現性」、「将来性」の観点で審査

【成果目標】

- 新製品市場投入企業 6社
- 成果報告会 50人参加

【目的】

- ・長野県の製造業を中心とする産業が、国際競争力を有する高付加価値型産業への体質変換を図る。
- ・地域経済を支える次世代中核企業の育成

支援企業
認定

試作、マーケ
ティング活動

新製品販売
新サービス提供

統括：プロジェクトマネージャー

経営支援部

経営相談
専門家派遣
支援機関紹介

マーケティング
支援センター

展示会出展
販路開拓
提案力向上

マーケティング活動
等への助成

試作、マーケティング
等に要する費用を補助

【波及効果】

県内企業の新製品の事業化等が進展し、県内企業の新製品開発意欲の向上につながることを期待できる。

【都道府県の施策との連携・親和性】

- ・長野県では、2018年3月、「長野県ものづくり産業振興戦略プラン（2018～2022年度）」を策定し、今後、製造業を中心とする県内産業が目指すべき姿やその実現に向けた道筋を示す。

【将来の支援目標】

新製品市場投入企業の売上高の総計が、支援終了5年後（2026年度末）、支援前に比べて15%以上増加